

令和2年度奈良県公立高等学校入学者特色選抜検査 受 検 者 に 対 す る 注 意 事 項

1 実施校及び検査の種類、日程等について

- (1) 実施校の学科（コース）及び検査の種類、配点、日程等は、「令和2年度奈良県立高等学校入学者選抜概要」に示したとおりである。
- (2) 検査実施日や集合時刻、検査の時間割等が高等学校によって異なるので、十分注意すること。
なお、高等学校によっては、面接等の日程の詳細について、別途指示する場合がある。

2 持参品について

持参品は、次のとおりである。

〔各科共通〕

- (1) 受検票、昼食（湯茶）、上ばき
高等学校では湯茶の準備はしないので、必要であれば各自持参すること。
なお、昼食の要・不要については、出願時に高等学校長から指示があるので、その指示に従うこと。
- (2) 筆記用具等
通常の筆記用具のほかに、直定規、コンパスを持参すること。ただし、分度器、分度器付きの定規、分度器付きのコンパス、計算機、計算機付きの用具等は持参しないこと。下敷きを持参する場合は、無地のものであること。
また、学校独自検査、実技検査での筆記用具等の使用については、受検校の指示に従うこと。
- (3) 検査場には、時計が設置されていない場合もあるので、必要であれば時計を持参すること。
- (4) 通信機能付きの情報機器（携帯電話等）など、検査に不必要なものは持参しないこと。

〔個別に持ち物を指定している高等学校・学科（コース）〕

- (1) 高円高等学校 音楽科
声楽、ピアノ、コントラバス、スネアドラム、マリimba以外を選んだ受検者は、受検種目の楽器
- (2) 高円高等学校 美術科、デザイン科
素描に使用する鉛筆、水彩用具一式及び画板
- (3) 添上高等学校 スポーツサイエンス科
出願時に添上高等学校長が指示するもの
- (4) 桜井高等学校 普通科（書芸コース）
書道用具一式〔半紙用筆、小筆、墨（液体墨も可）、半紙、硯、下敷き（無地）、文鎮、水差し等〕
- (5) 王寺工業高等学校 機械工学科、電気工学科、情報電子工学科
コンパス（半径10cm程度の円が描けるもの）、直定規（15cm程度のもの）、三角定規、筆記用具
- (6) 大和広陵高等学校 生涯スポーツ科
出願時に大和広陵高等学校長が指示するもの
- (7) 十津川高等学校 普通科（木工芸・美術コース）
スケッチに使用する鉛筆、消しゴム

3 受検について

- (1) 学力検査の問題冊子は、A 3 判の問題用紙と解答用紙の各 1 枚を重ねて二つ折りにしてある。
- (2) 問題用紙と解答用紙は別になっているので、答えは全て解答用紙に書くこと。
- (3) 「数学」の学力検査においては、計算用紙を配布しない。
- (4) 「英語」の学力検査には、最初に聞き取り検査がある。
なお、この際、問題を聞きながら問題用紙の余白にメモを取ってもよい。
- (5) 学力検査及び学校独自検査（独自問題及び自己表現）等については、各時限の検査終了の 5 分前に合図がある。
- (6) 検査中の筆記用具などの貸し借りは認めない。

4 実技検査について

- (1) 高円高等学校音楽科の実技検査について、出願後の種目及び曲目の変更は認めない。
- (2) 添上高等学校スポーツサイエンス科の実技検査について、出願後の種目の変更は認めない。
- (3) 大和広陵高等学校生涯スポーツ科の実技検査について、出願後の領域及び種目の変更は認めない。

5 その他

- (1) 欠席の場合は、出身又は在学している中学校長を経て速やかに当該高等学校長宛てに欠席届を提出すること。
なお、日本に出身又は在学している中学校がない者は、速やかに、直接、当該高等学校長に申し出ること。
- (2) 検査開始後20分以上遅刻した場合は、受検を認めず、欠席扱いとする。また、受検しなかった検査がある場合も、欠席扱いとする。
- (3) 追検査対象者は、1 時限目の問題配布が始まるまでに欠席する旨を申し出た者に限る。